

令和4年12月定例会議 近藤 純子一般質問

S L 記念広場に新たな大型遊具の
配置計画を望むが、取組方針は

答

安全に楽しく遊べる遊具を配置し
新たなS L 広場に努める



近藤 S L 記念広場の遊具設置や取組について早急な対応が必要。子ども遊び場やさらなる魅力の創出、賑わいづくりに向け、大型遊具の配置計画などの空間を望むが具体化に向けた取組は。

市長 実施設計を行っており、子どもが伸び伸び過ごせる空間、インクルーシブ遊具・S L をモチーフとした遊具を置き、新たなS L 記念広場を実感できるよう努める。駐車場整備も考えている。

近藤 ステーションパークと図書館の一体化、自転車歩行者道路の整備など、街中を活かす取組は。



賑わい創出イメージ

都市整備部長 日峯大神子公園を含め、国道や県道をつなぐネットワーク形成の検討に務める。

近藤 大鳴門橋の高速道路下に自転車道を整備する計画が事業化され、本市活性化につなげたい。



大鳴門橋下
市内外の方が食や景色を楽しみながら、一角には

サイクルステーションを備えた魅力ある長時間滞在できる施設を願うが。

市長 自転車活用による観光や地域づくりは地域独自の魅力、地域活性化につながる。自転車もたらす地域経済への波及効果や、サイクルステーションなどの整備について議論を深め本市の魅力を高めたい。

よりよい避難所設営を

近藤 避難所設営しやすいよう、各資機材等に分かりやすく表記しては。

危機管理部長 資機材に名称や用途、使用方法、レイアウト図を表記する。

令和4年12月定例会議 一般質問②

小松島ICの開通を見据えた安全・安心の取組を前原町及び周辺地域の安全対策を強く望むが。



近藤 純子

小松島ICの開通

を見据えた安全・安心の取組を

近藤 前原町及び

周辺地域の安全対策を。

都市整備部長 国道55

号を跨ぐ立体横断施設となる跨道橋の整備、アクセス道路が追加され生活環境の確保も行われ、早期開通に向け取り組む。

近藤 学生は部活

などを終えると道路が暗く危険な状況がある。安全な自転車道路の設置を望むが。

都市整備部長 5・9キ

ロ区間（中郷町から大林町）に自転車通行環境整備事業に着手している。小松島中・小松島南中周辺を最優先区間に位置付け整備計画を進める。

近藤 二条通り、

三条通りなどの街中の幹線道路に、市管理の連続した街路灯設置を望むが。

都市整備部長 市道区間

は国の財源を活用し街路灯の設置を検討する。県道区間は県に対し要望する。